

第 335 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2015 年 11 月 12 日(木) 17 時 30 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 木村 俊介 氏

(北海道大学大学院医学研究科解剖学講座組織細胞学分野・助教)

タイトル: RANKL-RANK シグナルによる腸特殊上皮 M 細胞

分化制御機構の解明

口腔、鼻腔、腸管など粘膜に覆われる組織には外来抗原への防御機構として粘膜免疫機構が発達している。扁桃、小腸パイエル板に代表される粘膜関連リンパ組織の特長は、上皮を介して抗原を取り入れることにある。M 細胞は抗原取り込みに特化した上皮細胞であり、粘膜バリアの中核を担う。近年 RANKL-RANK シグナルが腸管 M 細胞の分化に必須であることが示され、M 細胞研究に大きな転機が訪れた。本講演では M 細胞に関する最近の知見と、合わせて RANKL-RANK シグナルによる粘膜バリアの恒常性維持機構について考察したい。

略歴

2001 年 3 月 東京理科大学工学部応用生物科学学科 卒業
2001 年 4 月 - 2003 年 3 月 東京理科大学大学院理工学研究科 修士
2003 年 4 月 - 2006 年 3 月 総合研究大学院大学 卒業 博士(理学)
2006 年 4 月 - 2008 年 3 月 大阪大学微生物病研究所 特任研究員
2008 年 4 月 - 2010 年 9 月 理化学研究所 特別研究員
2010 年 10 月 - 現在 北海道大学 大学院医学研究科 助教

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 小出 雅則